

保存版

早めの避難が
あなたの命を救います。

日置川の洪水浸水想定および避難情報
(日置川下流域)

白浜町 日置川洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップに整理した内容

- 想定最大規模(日置川流域の24時間総降雨量799mm)の条件で計算
- 日置川の氾濫計算結果(浸水した場合に想定される水深、家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)、家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食))
- 洪水時避難場所(指定避難所、避難ビル)
- 一時的な緊急避難場所、避難経路
- 洪水情報および避難情報のながれ
- 重要水防箇所
- 土砂災害警戒区域・特別警戒区域

洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップとは

「洪水ハザードマップ」とは、洪水時における被害を最小限に食い止めることを目的とし、予想される浸水の程度や避難情報等の各種情報をわかりやすくマップに表示して、緊急時の避難に役立てるものです。

「洪水ハザードマップ」の内容

「洪水ハザードマップ」には、日置川が大雨によって増水し、溢水(いっすい:水があふれる)、破堤(はてい:堤防が壊れる)した場合の洪水の広がる広さや深さの程度、避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急)等の発令のタイミング、避難場所などを示しています。

また、地域の特性に応じて避難時に活用できる情報として、避難経路や土砂災害の危険箇所なども示しています。

洪水浸水想定区域について

このマップに示した洪水浸水想定区域(浸水範囲と想定される水深)は、和歌山県が令和2年2月18日に公表した「想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図」を基に作成したものです。

■ 洪水を予想するための雨の量……… 日置川流域の24時間総降雨量799mm

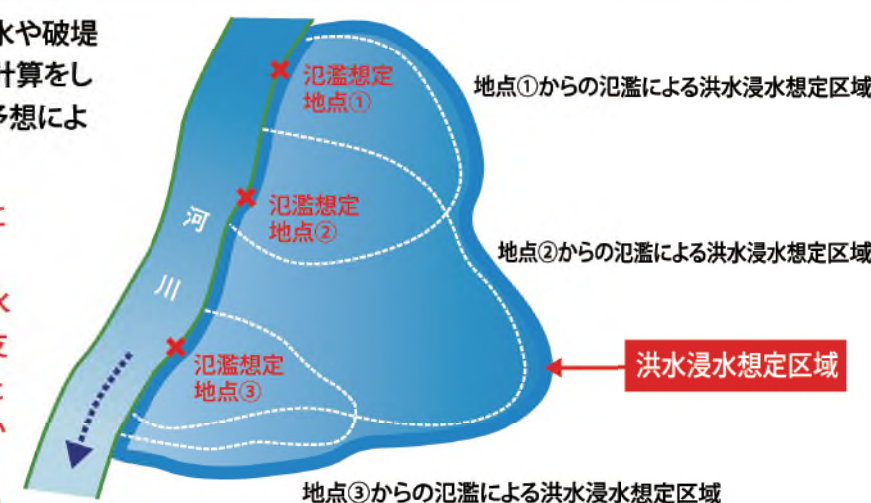
マップの見方と注意事項

■このマップに示した浸水の範囲や深さは、溢水や破堤のおそれのある地点を設定し、地点ごとに氾濫計算をした後、それらの結果をすべて重ね合わせ、浸水予想による最大の範囲・深さを表示したものです。

<洪水浸水想定区域が指定されていない区域における浸水の可能性について>

洪水浸水想定区域は、外水氾濫によって、浸水が想定される区域を示すものであり、合流する支川の氾濫、高潮、内水による氾濫などが発生した場合には、洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水するおそれがあります。

したがって、浸水予想範囲の近くにお住まいの方も、念のため避難してください。



洪水・氾濫について

■川からの水が直接あふれる「外水氾濫」や、街や農地などに降った雨がたまったり、支川の水があふれる「内水氾濫」があります。

近年は、過去に経験したことのない水害が発生しています。浸水の深さだけでなく、流れの速さにも十分に注意が必要です。



平成15年8月9日 外水氾濫の状況
(日置川:口ヶ谷地区 道路肩部より溢水)



平成15年8月9日 内水氾濫の状況
(日置川:田野井地区 低平地部 田畑冠水)

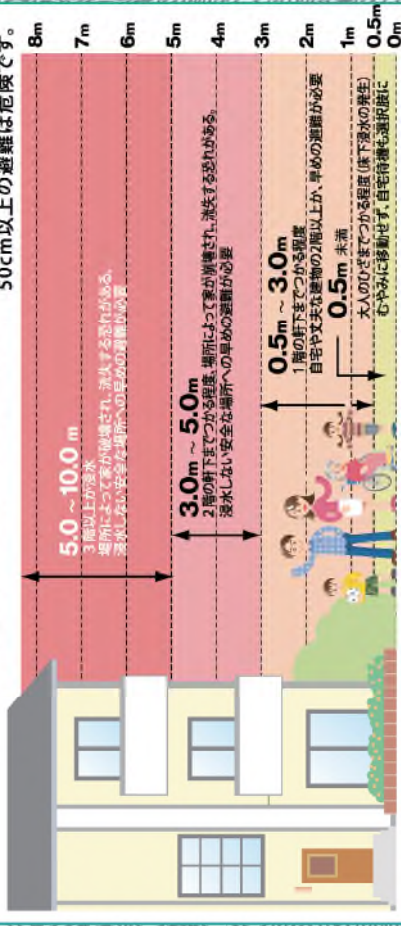
日置川水系日置川洪水浸水想定区域図

日置川が氾濫したら。。。

洪水の水位

浸水の深さでどのような被害が出るのでしょうか

50cm以上の避難は危険です。



安居水位觀測所

山

安居 (Anju)

田野井

□ 谷

口ヶ谷橋

矢田

太古

白浜町役場
白浜三喜路所

8

日置川大橋

歌頌

凡 例

10.0~20.0m未満の区域

5.0~10.0m未満の区域

3.0~5.0m未満の区域

0.5~3.0m 陸域の標準

地区の熱帯 0.50

——叮境界——

河川等範圍

洪水浸水想定区域の指定
の対象となる水位周知河川

1 說明文

(1)この図は、日置川水系日置川の水位周知区間について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の日置川の河道の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により日置川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1)作成主体

(2)指定年月日 令和2年2月18日

(3)告示番号
和歌山県告示第240号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項

(5)対象となる水位周知河川
日置川水系日置川
(実施区間)左岸：西牟婁郡白土町土安屋字トミ向イ1020番

64地先から海まで

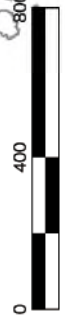
右岸：西牟婁郡白浜町大字寺山字家ノセ戸431番

1 地元から海まで

時間總雨量 79.9 mm

(7) 閩係市町村

※ 第五冊：「日置川水系日置川沿岸地域図」令和2年和歌山県測量院院長承認（使用）R2JHs856





我が家の防災メモ

●通報メモ

●通報の種類	○(事故・火事・救急)です。
●住所・名前	○白浜町 () の () です。
●現在の状況	○(誰が、何が、どうなっています。)
●近隣の目標物	○近所に () があります。
●電話番号	○電話番号は () です。

●緊急時の連絡・問い合わせ先

●事件・事故の急報	110番	●電気関係	
●火災・救急・救助の急報	119番	●ガス関係	
●救急医療情報センター	073-426-1199(病院紹介)	●水道関係	
●災害用伝言ダイヤル	171番	●電話関係	
●天気予報	177番	●	
●もよりの病院		●	

●家族の安否確認先

●避難場所					
●集合場所					
●緊急連絡先 (親戚・知人等)					
●家族の連絡先	名 前	生年月日	血液型	会社・学校の住所	電話(会社・学校・携帯)

●日ごろの準備

●自宅(周辺)の状況	□川の浸水のおそれあり(浸水の深さ: ~ m) □土砂災害のおそれあり(□崖くずれ(急傾斜地) □土石流 □地すべり)			
●避難する場所	場所① 避難方法: □車 □徒歩 □ () 時間: 約 () 分 場所② 避難方法: □車 □徒歩 □ () 時間: 約 () 分			
●避難の目安 (タイミング)	とき			
●備蓄品 (非常時 持ち出し品) ※できれば 一週間分	生活用品 ☐ 懐中電灯 ☐ 携帯電話(充電器) ☐ 携帯ラジオ ☐ 予備の電池 ☐ ナイフ、缶切り ☐ ローソク、マッチ ☐ ビニール袋 ☐ ティッシュペーパー ☐ トイレットペーパー ☐ 歯ブラシ ☐ 眼鏡、コンタクトレンズ	衣類・防寒着 ☐ 下着類 ☐ 衣類(長袖) ☐ 軍手(手袋) ☐ 毛布、寝袋 ☐ 雨具 ☐ 防寒具 ☐ タオル(大・小)	水・非常食 ☐ 水(1人1日3ℓ) ☐ 非常食、アメなど ☐ 使い捨て食器 ☐ 割りばし 医薬衛生用品 ☐ マスク ☐ 持病の薬 ☐ 除菌シート ☐ 救急セット、体温計 ☐ 石鹸、シャンプー ☐ おくすり手帳	貴重品 ☐ 現金 ☐ 公衆電話用の硬貨 ☐ 健康保険証・免許証 ☐ 車や家のカギ その他 ☐ ヘルメット ☐ 筆記用具 ☐ 生理用品 ☐ おむつ ☐ 粉ミルク、哺乳瓶 ☐ 入れ歯、洗浄剤、補聴器
●避難する場所				

●最後の確認 ※浸水が始まってからの避難や夜間の避難は非常に危険です

●最後の確認	□避難所の開設状況	□火の元、戸締り	□備蓄品は持ったか	□暗くなる前の避難
	□雨が強くなる前の避難	□避難先を家族に連絡	□もし避難できなかったらどうするか	

被害を抑えるために

家の周りを点検しよう

- ☐ 家の周りの排水溝がビニール袋や落ち葉でつまっていないか確認しよう。
- ☐ 風で吹き飛ばされるものがないか確認しよう。
- ☐ 道路に物をおいて、排水の邪魔をしていないか点検しよう。

簡易水防

- ☐ 玄関など、水が入りやすい場所に、長い板を置いて、土のうで抑えて、止水板を作る方法があります。
- ☐ 玄関などの水が入りやすい場所に、ブルーシートを敷いて、段ボールや長いプランターなどに、ゴミ袋に水を入れた「水のう」をおいて、ブルーシートで包めば、水の侵入をある程度防ぐことができます。

助け合って避難しよう

二人以上で避難しよう

- ☐ 一人は、とても危険です。できるだけ二人以上で避難しよう。
- ☐ 避難時には、隣近所で声をかけあって、逃げ遅れる人がいないように、助け合おう。

日ごろから避難訓練をしよう

- ☐ 地域での避難訓練があれば、参加しよう。
- ☐ 散歩のときや天気の悪い日などに、実際に避難場所まで歩いてみて、避難場所が安全か、どのくらいの時間がかかるか確認しておこう。

災害時に配慮が必要な人を支援しよう

- ☐ 高齢者や、病気の方、身体が不自由な方など、逃げるのが困難な方が近くにいたら、助け合って、早めに避難しよう。
- ☐ 日本語が通じない、観光客や外国の人が近くにいたら、イラストや手ぶり、翻訳アプリなどを活用して安全な場所に避難するように促そう。

災害時の情報の入手方法と緊急連絡先

●インターネットによる「川の防災情報」

和歌山県河川／ 雨量防災情報		防災わかやま		和歌山地方 気象台		川の防災情報 (国土交通省)	
http://kasensabo02.pref.wakayama.lg.jp/		http://bousai-portal.pref.wakayama.lg.jp/		https://www.jma-net.go.jp/wakayama/		https://www.river.go.jp/portal/	

●災害時の緊急連絡先

警察 110	消防・救急 119	白浜消防署 0739-43-0119	日置川消防署 0739-52-3061	町災害対策本部(設置時) 0739-43-5555(代)
-----------	--------------	-----------------------	------------------------	---------------------------------


NTT 災害用伝言ダイヤル 171
 家族間や知人間などの連絡に活用できます。市外局番からダイヤルしてください。
 伝言の録音方法 **171→1→000 000-0000**
ガイダンスが流れます

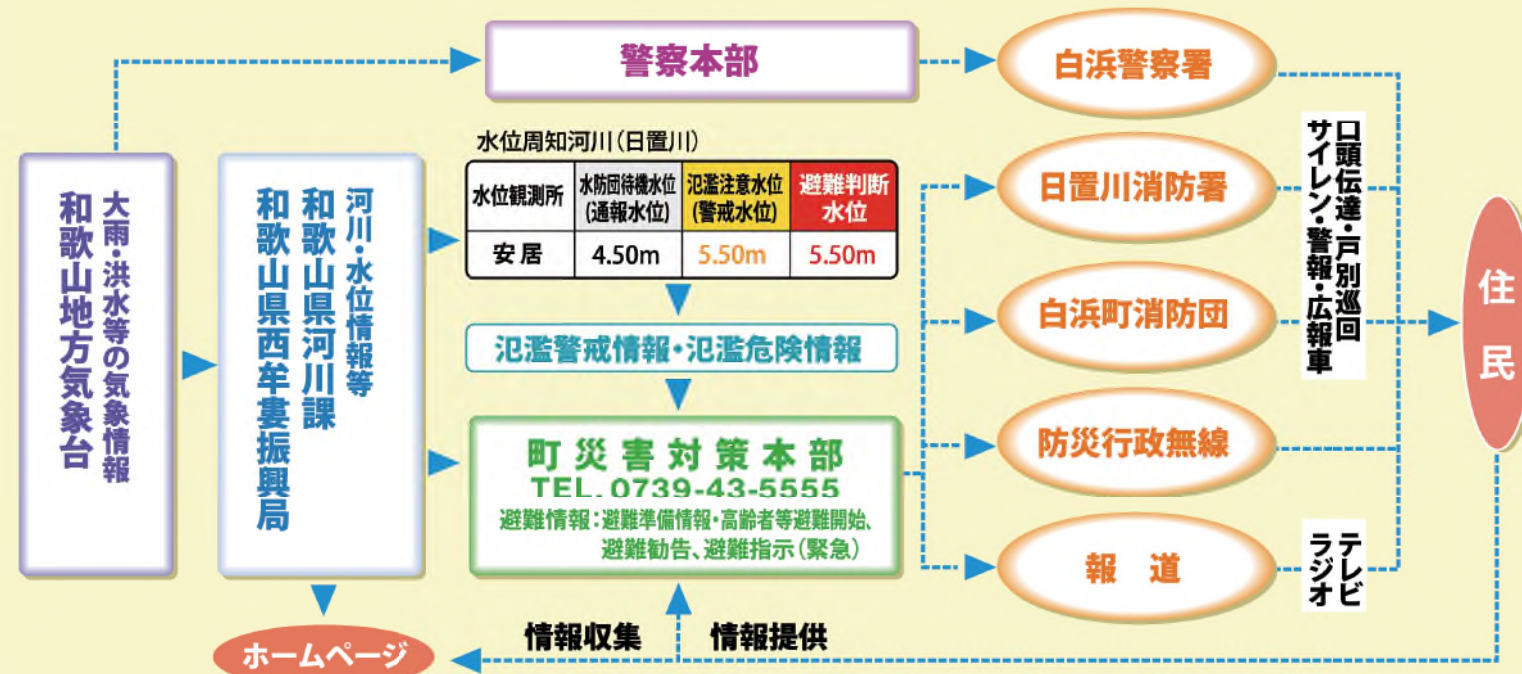
被災地の方はご自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を
 伝言の再生方法 **171→2→000 000-0000**
ガイダンスが流れます

ご利用にあたっての事前契約などは一切不要です。
 発行: 白浜町役場 地域防災課
 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1600番地
 tel. 0739-43-5570 fax. 0739-43-5353
 令和3年3月
 http://www.town.shirahama.wakayama.jp/
 mail: bousai@town.shirahama.lg.jp

●白浜町の情報

白浜町 ホームページ		白浜町 facebook		しらほま 安全安心メール		白浜町防災情報電話 (自動再生) 050-5433-9158 ※通話料がかかります 「空メールを送信し、返信メールから配信登録を行ってください。」
http://town.shirahama.wakayama.jp/		https://www.facebook.com/shirahamatown/		bousai.shirahama-town@raidan2.ktaiwork.jp		

洪水情報のながれ

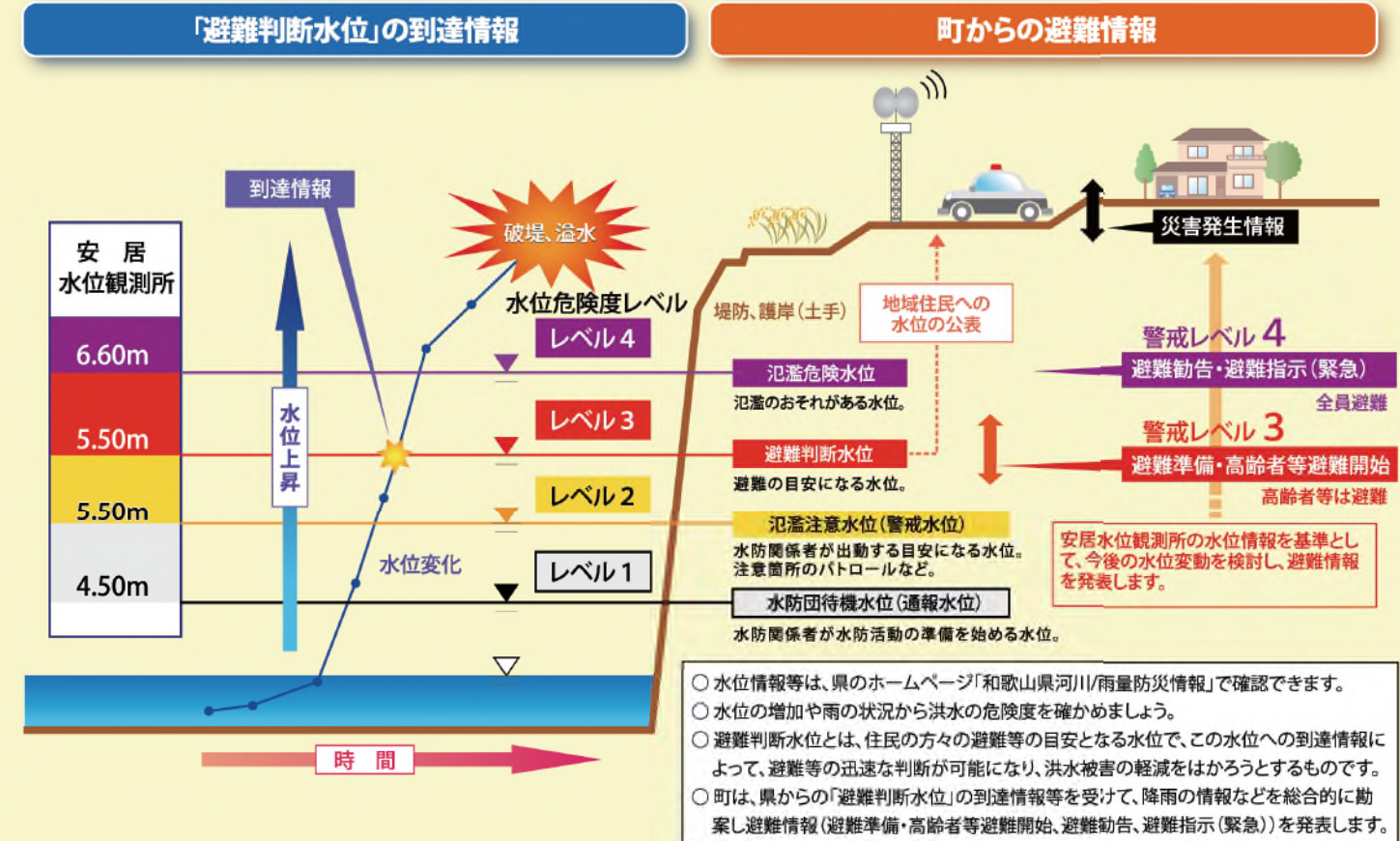


(令和3年3月時点)

気象状況			町の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	氾濫発生情報	災害発生情報 ・大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	危険な区域からまだ避難できていない方は、 命を守るための最善の行動をとる ・大雨特別警報発表時には、災害が起きないと思われているような場所でも危険度が高まる異常事態であることを踏まえて対応する	5 町が発令
	危険度分布				
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報	極めて危険 非常に危険	避難指示(緊急) ※緊急的または重ねて避難を促す場合に発令 避難勧告	速やかに避難 ・危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難 避難を完了 ・道路冠水や土砂崩れにより、すでに避難が困難となっているおそれがあり、この状況になる前に避難を完了しておく	4 町が発令
	※1 大雨警報 洪水警報	警戒(警戒級)	避難準備・高齢者等避難開始 (警戒準備態勢) (災害対策本部設置) (避難準備・高齢者等避難開始発令)	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、 避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	3 町が発令
大雨の半日～数時間前	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報 大雨注意報 洪水注意報	注意(注意報級)	(警戒準備態勢) (避難準備・高齢者等避難開始発令を判断できる体制)	ハザードマップ等で避難行動を確認	2 気象庁発表
大雨の数日～約1日前	早期注意情報(警戒級の可能性)		心構えを一段高める 職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1 気象庁発表

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。
参考:「避難勧告などに関するガイドライン」(内閣府)に基づき作成した気象庁の資料を一部修正

「避難判断水位」の到達情報および町からの避難情報のながれ



＜町からのよびかけの内容＞

避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示(緊急)の3段階でお知らせします。

避難情報の種類	町からのよびかけ内容	住民のみなさんがとるべき行動
避難指示(緊急)	緊急放送、緊急放送 こちらは防災白浜です。河川の増水により氾濫の危険があるため避難指示(緊急)を発令します。 警戒レベル4です。 緊急に、避難を開始してください。開設している避難所は○、△、△です。 【現場に警察官や町職員・消防職員・消防団員がいる場合には、その指示に従って落ち着いて避難してください。】	指定された避難所に直ちに避難しましょう。 浸水等の影響により避難ができない場合は、近くの丈夫なできるだけ高い建物に避難しましょう。
避難勧告	こちらは防災白浜です。 河川の増水により氾濫の危険があるため、避難勧告を発令します。 警戒レベル4です。 速やかに、避難を開始してください。開設している避難所は○、△、△です。 【現場に警察官や町職員・消防職員・消防団員がいる場合には、その指示に従って落ち着いて避難してください。】	避難時には、隣近所で声を掛け合い、お互いに助け合って、指定された避難所に速やかに避難しましょう。単独での避難は危険です。 避難時は、浸水箇所や土砂災害に注意しましょう。
避難準備・高齢者等避難開始	こちらは防災白浜です。 河川の増水により氾濫の危険があるため、避難準備・高齢者等避難開始を発令します。 警戒レベル3です。火の元、戸締りを確認し、避難に時間のかかる方は、避難を開始してください。 その他の方は、いつでも避難を開始できるよう準備してください。 開設する避難所は○、△、△です。 【避難をする際の荷物は、背負うなり肩に掛けられる程度の最小限の非常用持出品にとどめ、両手を空けるようにしましょう。】	お年寄りや子供とその支援者は避難を開始しましょう。 それ以外の人もいつでも避難できるよう準備し、早めに避難を開始しましょう。

避難準備情報が出される前に自主避難する方は、事前に役場へ連絡してください。
町災害対策本部 TEL 0739-43-5555 (代)

※町災害対策本部が設置されていない場合は
役場地域防災課 TEL 0739-43-5570 (直通)